

新しい農業のかたち

農福連携の実態とその効果

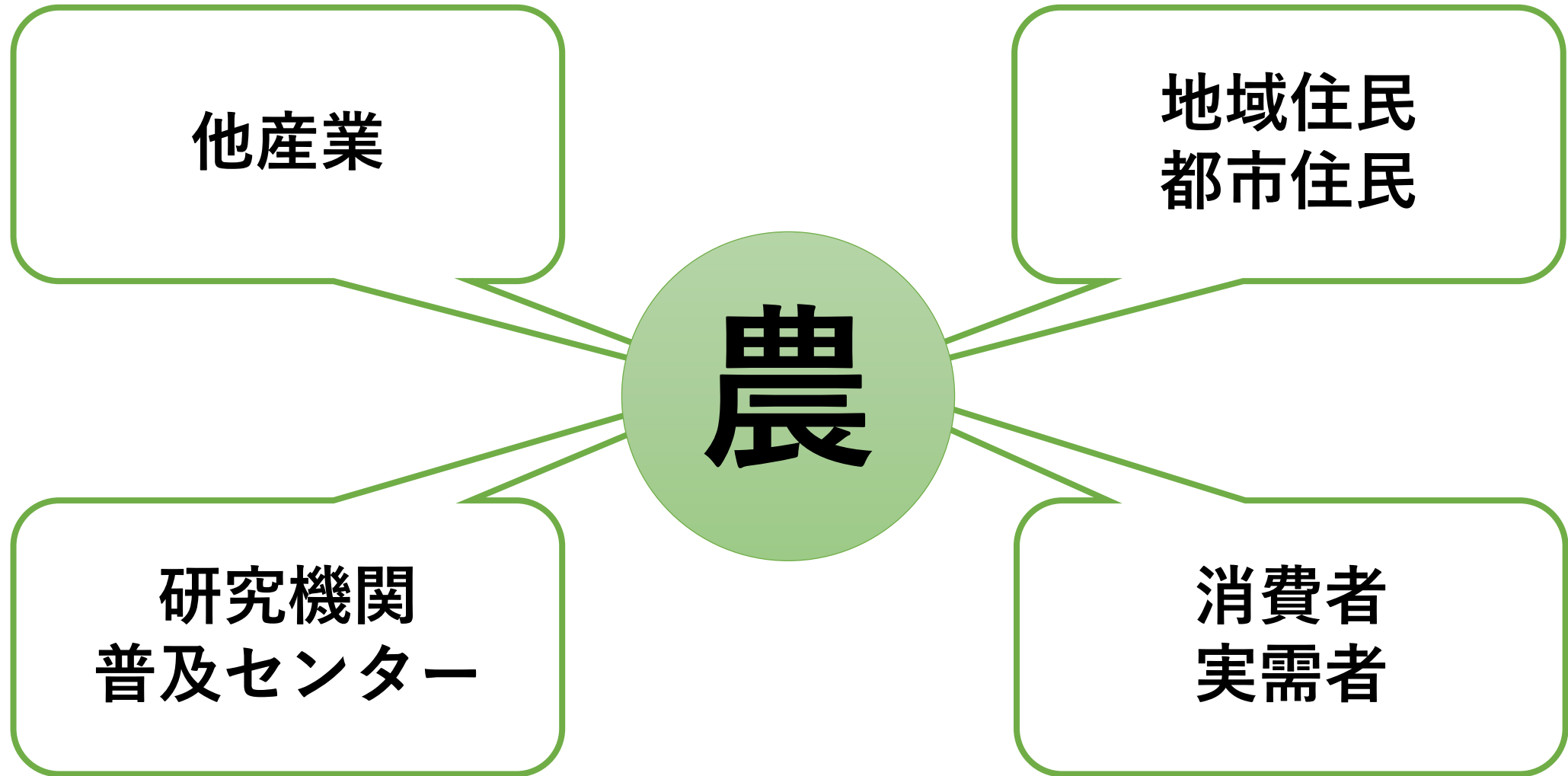
農山漁村マネジメントコース

目次

- 連携推進施策とは
 - 農×〇〇連携とは
 - 農福連携とその事例
 - ひらい園
 - ゆいの里
 - ころもみ学園
- 農福連携のメリット
- 新しい農業のカタチ



連携推進施策



ひろがる 農×〇〇連携

農商工連携

農観連携

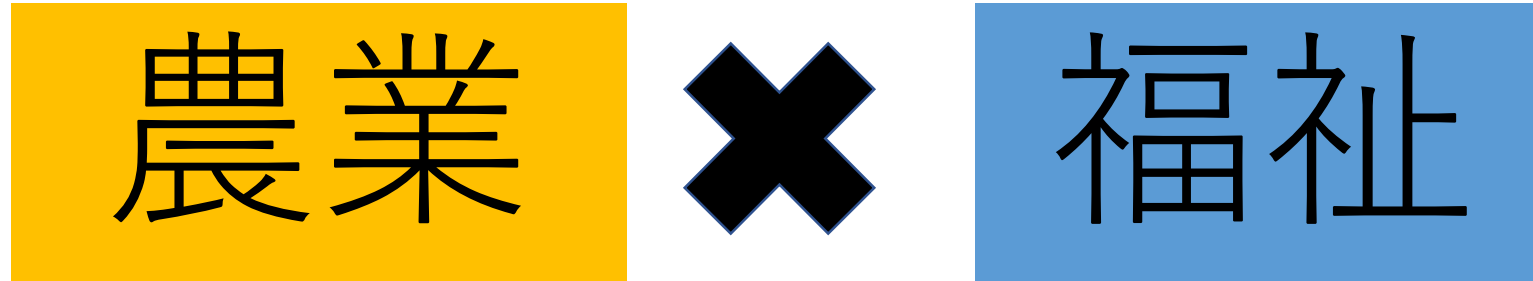
農福連携

農

医福食農連携

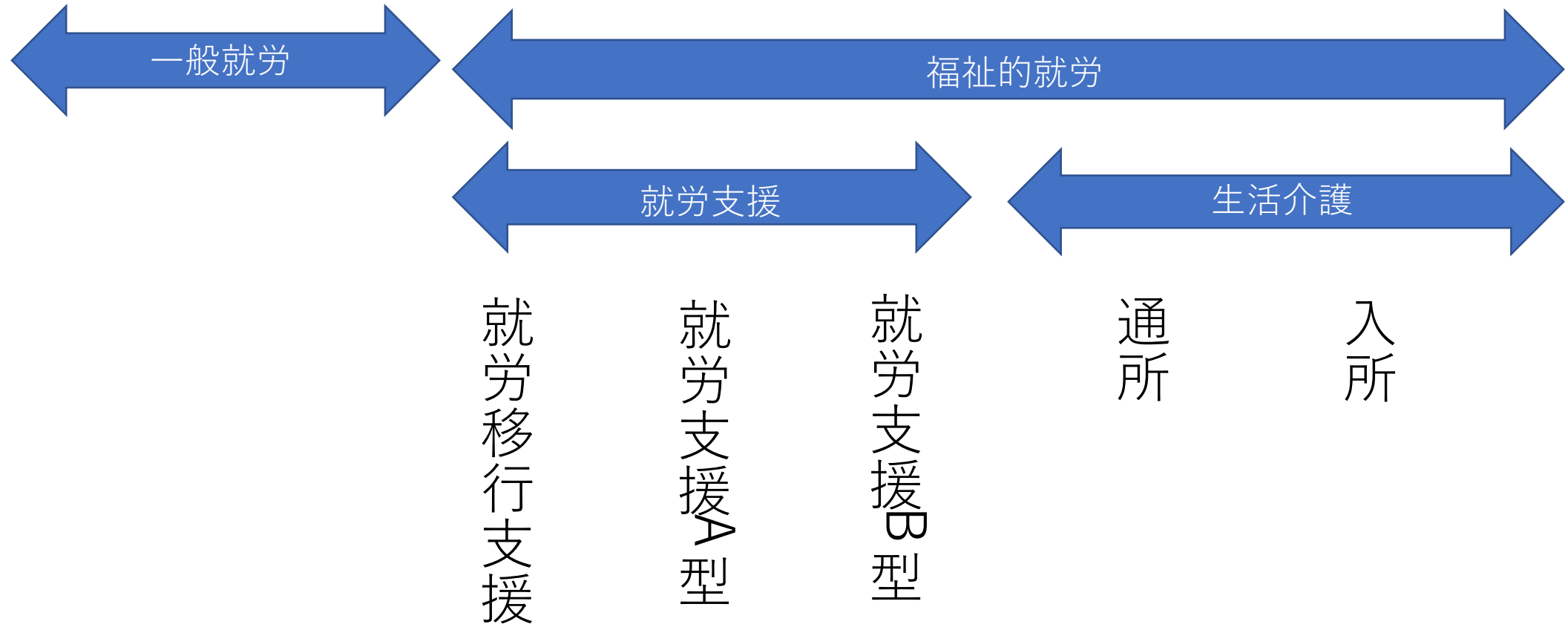
農業×IT Solution

農福連携とは



- 農業：農業人口の減少と高齢化
- 福祉：就労や生きがいづくりの場が必要

就労支援の分類



ひらい園

就労支援B型

所在地：愛媛県松山市平井町

- 作業は主に農耕(農作業全般、玉ねぎや米等)、ナカフードサービス(お弁当箱の洗浄)、下請け(箱作り)、役務(トイレ掃除)、株式会社ブシド(清掃)である。農業はたくさんある仕事の内の一つである。
- 職員の中には農福連携をしているという意識はある。



ゆいの里

就労支援B型

所在地：愛媛県宇和島市

主作業：よもぎがり、よもぎパックづくり
近隣農家さんから畑を借りたり譲られたり
⇒ 荒廃農地、耕作放棄地の削減

委託事業（玉ねぎの皮むき、里芋の袋詰め等）
⇒ 相場がわからない

身体、精神、知的の三障害の利用者さん ⇒ 支えあい





こころみ学園

生活介護

所在地：栃木県足利市

主作業：原木運び、ワインの瓶詰

施設入所支援者のうち90%が障害程度区分6

農業⇒機能訓練、生活のリズム作り



農福メリット

農業：人手不足が解消
荒廃農地の防止
地域コミュニティ維持

福祉：体力、集中力の向上
精神の安定につながる
工賃向上

**ひとりひとりの障害の特性を見つめ、
それに見合った仕事を提供できる**

農業 × 地域

- 農業は地域に根差した産業であること
- 福祉や教育、医療は農山漁村で暮らしていくために必要

幅広い分野とのかかわり

⇒ 農業にかかわる人が増えた

